様式第2号

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

429　　令和　８年　６月　１日現在

①	ふりがな 氏名	ハットリ　ヨシカズ 服部　義和
④ 所属先	所属先名称	河和田東部美しい山里の会 株式会社　末松電子製作所
	役職名	代表代理　事務局長（河和田東部美しい山里の会） 取締役　北陸営業所所長（株式会社　末松電子製作所）
⑥	専門分野 ※該当に✓を記入	☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☐ データに基づく計画立案 ☐ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☑ その他（　総合対策、電気柵設置技術指導、ＩＣＴ電圧監視による電気柵管理指導　）
⑦	対象鳥獣 ※該当に✓を記入	☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☑ ハクビシン　☑ アライグマ　☑ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
⑧	対応可能地域 ※該当に✓を記入	☑ 全国　☐ 北海道　☐ 東北　☐ 関東　☐ 北陸　☐ 東海 ☐ 近畿　☐ 中国　☐ 四国　☐ 九州　☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（　　）
⑨	免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入	☐ 狩猟免許　（銃：取得年 S・H・R　　年　、　わな：S・H・R　　年）
		☐ 鳥獣プロデータバンク　（☐ 鳥獣保護管理プランナー　☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター　☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター）
		☐ 鳥獣管理士（　　）級
		☐ ジビエ利活用コーディネーター
		☐ その他（　　）

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

429　　令和　８年　６月　１日現在

⑫活動実績	
活動期間	①令和５年４月、１０月、１２月　令和６年４月、６月、７月、１１月　令和７年７月 ②令和５年８月、１０月　令和６年９月、１０月　令和７年７月、９月、１０月 ③令和５年８月　令和６年７月、８月、９月　令和７年７月、８月 ④令和５年３月　⑤令和６年７月、令和７年７月　⑥令和７年１月 ⑦令和７年２月　⑧令和８年５月
地域	①福井県市町 ②石川県市町 ③富山県市町 ④大阪府市 ⑤兵庫県 ⑥奈良県 ⑦伊豆の国市 ⑧東京都練馬区
対策の種類 ※該当に✓を記入	☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☐ データに基づく計画立案 ☐ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☑ その他（　電気柵設置技術指導、電圧監視ＩＣＴ設置指導、管理指導　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☑ ハクビシン　☑ アライグマ　☑ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☑ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	研修会テーマ　「ケモノ目線の獣害対策」「集落ぐるみ対策」「電気柵の仕組みと効果」 「ＩＣＴ電圧監視で解る管理軽減」 座学として ・ケモノの行動・防御柵のポイント・電気柵の設置ポイント・捕獲のポイント ・集落ぐるみの獣害対策・ケモノとの境界線づくり・ICT電圧監視の効果　など 基本的な知識と正しい技術のポイントをパワーポイントを使い地域住民と行政担当に講義。 現地研修として ・ケモノの痕跡・獣道と出口・防御柵、電気柵の効果的な設置個所 ・集落点検・電気柵の失敗事例・ＩＣＴ電圧監視システム設置指導・捕獲檻の設置技術　など ケモノ目線が理解できるように地域住民と行政担当に現地で指導。 被害と対策の当事者として 経験に基づいた・現地住民の被害共有の意識付け・電気柵の正しい設置技術・ＩＣＴ電圧監視の活用法　・周辺環境整備・捕獲技術などの助言を行う。 ＩＣＴによる電気柵電圧監視システムで見えた電圧数値の変化をグラフにて考察、電気柵の正しい認識と効果的な管理技術の助言を行う。